

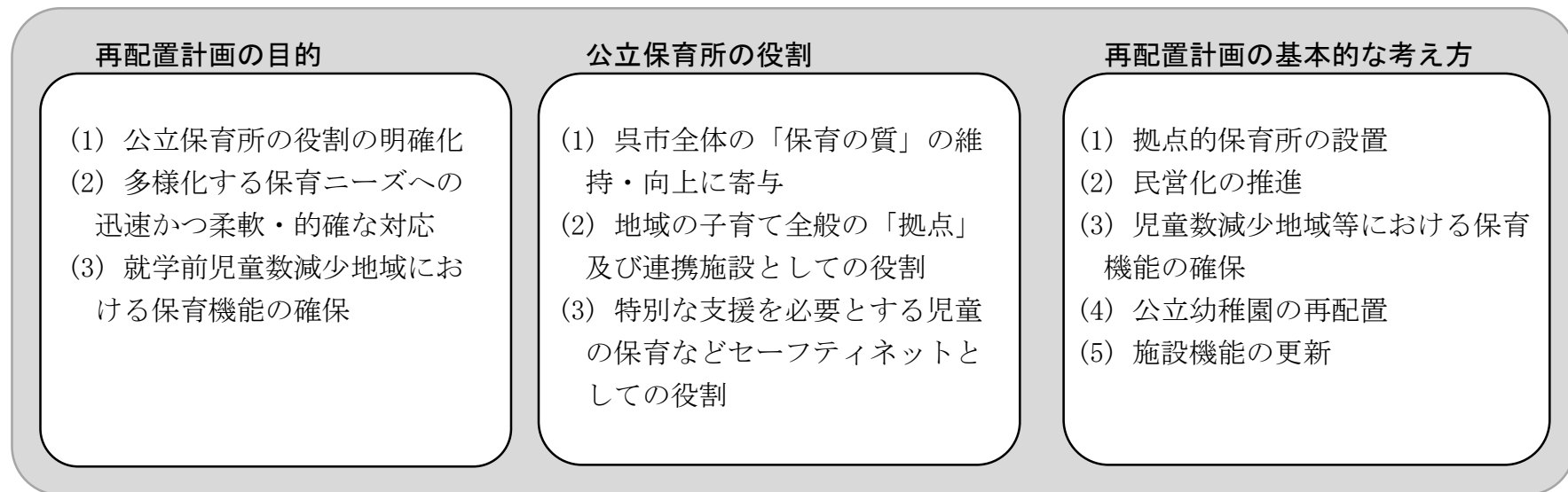
## 「呉市公立保育所・幼稚園の再配置計画（平成28～32年度）」の見直しについて

「呉市公立保育所・幼稚園の再配置計画」（以下「再配置計画」といいます。）について、民営化対象施設の追加等実施方針の見直しをするものです。

### 1 計画の概要

再配置計画は、多様化する保育ニーズへの対応や待機児童の発生抑止、過疎地域における保育機能の確保などに迅速かつ柔軟・的確に対応するため、公立保育所の役割を明確にするとともに、保育所の設置、統合、廃止、民営化等の再配置についての基本的な考え方を示すものです。

#### 【再配置計画の概要イメージ】



## 2 実施方針の見直しの内容

### (1) 民営化の推進

音戸保育所を民営化の対象施設に追加します。

### (2) 運営方法等の検討

ゆたか保育所とゆたか幼稚園を廃止し、小規模保育事業として運営します。

また、蒲刈保育所について、今後の運営方法等を検討することとします。

## 3 実施方針の見直しの理由

### (1) 民営化の推進

再配置計画では、多様化する保育ニーズへの迅速な対応と安定運営を考慮し、一定数以上の児童数が見込まれる施設を民営化の対象とすることとしています。

音戸保育所は、令和元年7月1日現在の入所児童数は58名、平成27年4月からの平均入所児童数は57名程度であり、安定した保育ニーズが見込まれるため、延長保育の実施など多様化する保育ニーズへの対応と、適正規模の定員を設定することで安定運営が可能であると判断し、民営化の対象施設とします。

### (2) 運営方法等の検討

再配置計画では、特定教育・保育施設の利用定員の基準（20人以上）を下回る見込みの就学前児童数減少地域については、施設の分園化や地域型保育事業等への転換などの検討をし、保育機能の確保に努めることとしています。

ゆたか保育所は、令和元年7月1日現在の入所児童数は6名、平成27年4月からの平均入所児童数は5名程度です。

一方、ゆたか幼稚園は、令和元年7月1日現在の入園児童数は10名、平成27年4月からの平均入園児童数は11名程度であり、地域の児童数も減少傾向にあります。一定程度の保育ニーズも見込まれます。

この2施設は同一の建物内で運営されており、教育・保育機能を確保しながら適正規模での効率的・効果的な運営を行うため、保育所及び幼稚園を廃止し、地域型保育事業の一つである小規模保育事業により保育を提供します。

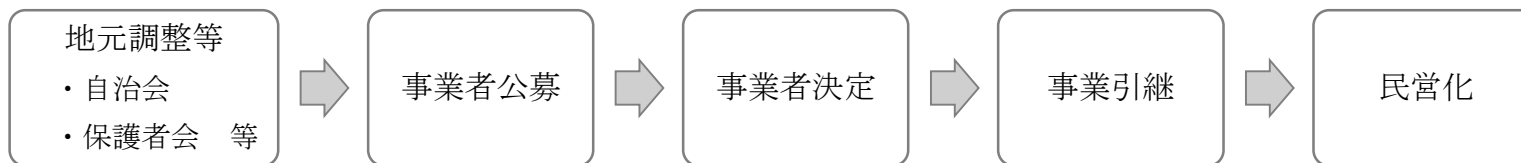
また、蒲刈保育所は、令和元年7月1日現在の入所児童数が16名となり、地域の児童数も減少傾向にあることから、今後の効率的な運営方法等を検討することとします。

※特定教育・保育施設とは、子ども・子育て支援新制度において施設型給付の支給対象となる施設

※地域型保育事業とは、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育又は事業所内保育を行う事業

※小規模保育事業とは、少人数（19人以下）の単位で、主に満3歳未満の乳児・幼児を預かる事業

#### 4 民営化の流れ



#### 5 実施方針変更に伴う保育所別拠点化・民営化計画（実施計画）の見直し

地区名	施設名	令和元年7月1日現在入所児童数			実施方針	
		定員(人)	児童数(人)	入所率(%)		
保 育 所	中央	中央乳児保育所	90	45	50.0	拠点化(児童数の状況により統合)
		山の手保育所	60	32	53.3	拠点化(児童数の状況により統合)
	広	中新開保育所	150	123	82.0	民営化
		三坂地保育所	120	108	90.0	拠点化
	仁方	皆実保育所	45	29	64.4	
	下蒲刈	下蒲刈保育所	45	22	48.9	
	音戸	音戸保育所	90	58	64.4	<u>民営化</u>
		波多見保育所	—	—	—	<u>民営化(平成29年4月1日～)</u>
	倉橋	倉橋保育所	55	50	90.9	
		明德保育所	70	40	57.1	
	蒲刈	蒲刈保育所	45	16	35.6	<u>運営方法等検討</u>
	安浦	安浦中央保育所	150	101	67.3	民営化
		安登保育所	60	45	75.0	
	豊	ゆたか保育所	30	6	20.0	<u>運営方法等検討→小規模保育事業へ転換</u>
計	14か所	1,010	675	66.8		

地区名		施設名	令和元年7月1日現在入園児童数			実施方針
			定員(人)	児童数(人)	入園率(%)	
幼稚園	豊	ゆたか幼稚園	60	10	16.7	運営方法等検討→小規模保育事業へ転換
	豊浜	豊島幼稚園	(160)	—	—	運営方法等検討 平成28年4月1日～休園
	計	2か所	60	10	16.7	